

JavaScript研修

jQuery編

8. フォームの選択中の項目を分かりやすく表示する

8. フォームの選択中の項目を分かりやすく表示する

`<input type="text">`や`<textarea>`などの入力ボックスが
選択されると、見出しも色を変えよう



ポイント

- `.focus()` の使い方
- `.blur()` の使い方
- ID名によらないセレクタ

8. フォームの選択中の項目を分かりやすく表示する

HTML

```
<form action="#">
  <dl>
    <dt><label for="name">お名前</label></dt>
    <dd><input type="text" id="name"></dd>
  </dl>
  <dl>
    <dt><label for="email">メールアドレス</label></dt>
    <dd><input type="text" id="email"></dd>
  </dl>
</form>
```

CSS

```
input { /* 入力エリアのCSS */ }
.labelfocus {
  color: #1abc9c;
}
```



フォーカスされたときの見出しの色を設定

8. フォームの選択中の項目を分かりやすく表示する

JavaScript

```
$(function () {  
    $("1").2(function () {  
        $("3" [4]='5 "'').6 ("7");  
    });  
  
    $("8").9(function () {  
        $("10" [11]='12 "'').13 ("14");  
    });  
});
```

8. フォームの選択中の項目を分かりやすく表示する

- JSを発生させるタイミング

- 入力ボックスがフォーカスされたとき、外れたとき

- どんな風に変えるか？ → 見出しの色を変える

- 具体的には？ → 見出しのタグにCSSを加える(外す)

8. フォームの選択中の項目を分かりやすく表示する

- `.focus()`(関数)

要素にフォーカスされたとき関数を実行

- `.blur()`(関数)

要素からフォーカスが外れたとき関数を実行

8. フォームの選択中の項目を分かりやすく表示する

● for属性のフォーム要素を取得

構文： `$("#label[for='" + セレクタ.id + "']")`

(例)

`$("#label[for='" + this.id + "']")` 「(選択された)要素のfor属性をもつラベル」

8. フォームの選択中の項目を分かりやすく表示する

● 練習問題1

フォームにフォーカスしたときに、見出しだけでなく、

入力エリアにも枠線をつけるようなプログラムを作成してください。

8. フォームの選択中の項目を分かりやすく表示する

● 練習問題2

練習問題1で、フォーカス時に

見出しとフォームの枠線をふわっと表示させるような

プログラムを作成してください。